

実績紹介

① ハコモノを減らして、将来にツケを残させない

人口急増期に一齐に建てられた市の公共施設(ハコモノ)が、遠くない将来に一齐に老朽化します。財政事情が厳しく人口が減り続ける中で、全てをそのまま更新することはできません。そこで、ハコモノの総量を減らす方針を盛り込んだ「公共施設再配置計画」をつくるよう提案し、2018年3月に策定されました。今後の課題は、計画を絵に描いた餅にしないことです。市民サービスの水準をできる限り維持し、保育園等の統廃合、学校施設の複合化・多機能化を着実に推進するよう、厳しくチェックします。さらに、将来的な学区の再編や小学校の統廃合を真剣に検討します。

② 本人通知制度がスタート

個人情報、今や価値ある情報として売買される時代です。ひとたび個人情報が漏えいすると、身元調査に悪用され、生命や財産が侵害されるおそれがあります。そこで、個人情報の不正請求・取得を防止するために「本人通知制度」を導入する自治体がこの数年間で急増しています。

本人通知制度は、自治体が、住民票の写しや戸籍謄本等を第三者へ交付した場合、事前に登録した市民に、交付された事実をお知らせする制度です。弁護士・司法書士等の第三者は、職務上の行為として、本人の同意なく住民票等の写しを請求することができます。ところが、2011年、司法書士が立場を悪用し、金銭目的で探偵業者と結託して、個人情報を大量に不正取得した事件が愛知県警に摘発されました。この事件では、江南市民の個人情報の不正取得も明らかになりました。

そこで、過去4回にわたって、議会の一般質問で制度の導入を強く要求してきました。ついに、今年2月1日から制度が導入されましたので、ぜひみなさんも事前登録してください。

③ 新電力への切り替えで、電気料金を大幅に削減

東日本大震災を契機に、原発の恐ろしさが認知され、電力供給のあり方に関する議論が活発となり、家庭でも電力会社が選べるようになりました。震災直後から、地域独占の大手電力会社よりも基本料金が安いことから、新電力会社(PPS)へ契約を切り替えるよう要求し、2013年度に実現させました。

2013年度は、29カ所の公共施設でPPSへ契約を変更し、電気料金を約233万円削減できました。2018年度は34カ所に拡大され、エネルギー価格の高騰の影響もあって、効果額は約1,554万円に上っています。



フォトレポート



平和はゆずれない!



福島みずほ議員と国会前にて



北欧デンマークを視察



村山 富市
元首相と握手



集会であいさつ

プロフィール

- 1979年 12月 12月30日 愛知県江南市生まれ 現在39歳
- 1992年 3月 江南市立古知野西小学校 卒業
- 1995年 3月 江南市立西部中学校 卒業
- 1998年 3月 愛知県立丹羽高等学校 卒業
- 2002年 3月 立命館大学法学部法学科 卒業
- 2006年 3月 立命館大学大学院社会学研究科 修士課程修了(社会学修士)
- 2007年 4月 江南市議会議員選挙 初当選(社民党公認) 現在3期目
- 2018年 5月 江南市議会副議長 就任
- 2014年 2月 ~現在 社民党全国連合 常任幹事
- 2014年 3月 ~現在 社民党愛知県連合 代表
- 2017年 5月 ~現在 個別指導「五条川ゼミ」 経営(小・中学生対象の学習塾)

(ボランティア活動歴)

- 「尾北国際交流クラブ・タイ支援の会」 副代表(2018年1月退任)
- 「びほく子ども食堂」 副代表(2018年10月退任)

(趣味)

- 旅行(国内も、海外も) 盆踊り フランス語の学習

連絡先: 山としひろ事務所

〒483-8332 江南市飛高町門野168
TEL.0587-55-4739 FAX.0587-50-7998
E-mail: info@yamatoshihiro.com

山としひろ

検索

